

# ひだまり通信 No.10 2008年2月



ふきのとうってよく見ると、とってもきれいな お花だね。 さつき8オ

立春を過ぎても、冬空が続く新潟ですが、時折さす太陽の光が眩しく春を思わせます。

皆様、お変わりございませんか。

子供が通う小学校は、徒歩で45分の所にあります。おなかを空せて帰ると、「お母さん、塩おにぎりして。」と言います。おいしいお菓子も大好きですが、ぎゅっと握った愛情入りのおにぎりが食べたいのでしょうか。便利な世の中です。すぐに口にできるおいしい物も豊富に売られています。ですが、手間をかけて作る料理は、おなかも心も満たしてくれます。手作りの温かさを、子供達に伝えていきたいと思っています。

清耕園の一年間です。どうぞご覧下さい。



春土の中で眠っていた草の種が芽を出して、田んぼが一面花畑になりました。



4月、今年度初めての種まきです。田ごしえ、ハウスの育苗と同時進行で、1か月間繰り返して行ないます。



ただいま、休けい中です。



作業場の天上では、つばめ達がひなにえさを運んでいます。



今日は大切に育ててきた稲の苗が、出荷されます。「土にしっかり根を張って、丈夫に育ち、秋には、大きな穂をつけてね。」と願いながら見送ります。





5月の田植え風景



5月中旬、田植えの合間に、メロンの種をまきます。



水田の用水路の水番をしています。この日、水源地に水をあてに行くと、鮎発見。嬉しくなり、思わぬつかみ取り!



稲の苗の出荷が終わり、田植えが一段落すると、メロンを植えます。



8月の日本海。糸魚川市は海あり山あり、大自然の宝庫です。

我が家の「笹寿司」です。夏の郷土料理です。



笹の香りが、おいしさをぐ〜んとアップ。



9月、稲刈りと共にメロンも収穫期を迎えます。お友だちの子供達のおやつは、もぎたてのメロンです。





9月下旬。まもなく稲刈りも終了です。  
柿も色づき、栗も実り始めて、秋を満喫♪



「よめな」



「いぬたて」  
稲刈りが終わり、  
静かになった田園を  
あぜに咲いた花々が  
彩ります。



10月、米の検査日です。全量一等でしたが、  
この夏の暑さは、稲にも随分ストレスを  
与えたようです。検査員から、米の  
品質について、説明を受けています。



親せきの叔父さん達もかけつけの  
干柿作り。



11月、冷え込んだ朝。辺り一面に霜が降りて、  
朝日に輝き、きれいでした。





新年のまゆ玉飾り

「稲の白い花が沢山咲いて、豊作になりますようにと願って、白もちを枝につけるんだよ」とおばあちゃんから教わりました。迎春の飾りをつけて、楽しめます。

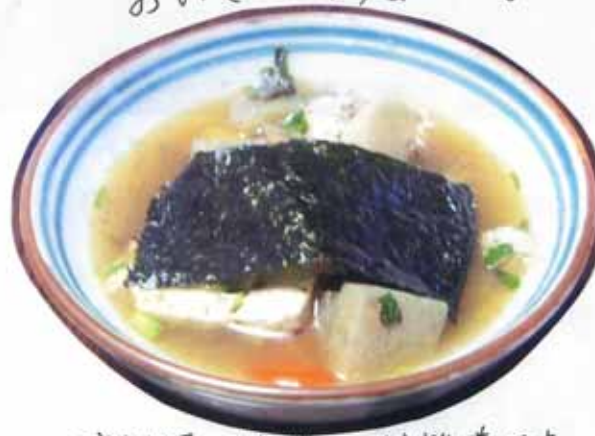


かまくら作りのはずが、いつの間にか雪合戦に。子供達は、雪が大好き。寒くても、冷たくても、平気です。



おばあちゃんには雪かき。子供は雪遊び。

おいしいですよー。



清耕園 特製のお雑煮です。

鳥だしに、おじいちゃんとおばあちゃんが作ってくれた大根、人参、セリ、手作りこんにゃく、焼き豆腐、山菜にのり、おしょうゆ味です。



1月のさいの神。雪が舞う寒い日でしたが、大勢の人達で賑わいました。振舞われた温かい甘酒が、とてもおいしかったです。